

128 オオヨシキリ

(スズメ目)

Acrocephalus orientalis

兵庫県ランク: 注

繁殖個体群:注 越冬個体群:無 通過個体群:注

環境省ランク:

種の概要

ロシア南東部からモンゴル中部、中国北・東部、朝鮮半島、日本(九州以北)などで繁殖し、繁殖後は東南アジアなどに渡り、越冬する。日本には春に渡来し、北海道、本州、四国、九州で繁殖し、繁殖を終えると南方に渡る。海岸、河口、川岸、湖沼畔のヨシ原に生息し、ヨシの茎を2-4本利用して椀型の巣を造って繁殖する。ヨシ原内で昆虫類などを採食する。

国内分布

北海道、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甕島列島、宇治群島、草垣群島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島



写真提供：梅津節雄

(性別：オス)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、★尼崎市、★明石市、★西宮市、洲本市、★芦屋市、★伊丹市、相生市、★豊岡市、★加古川市、赤穂市、宝塚市、★三木市、高砂市、★川西市、小野市、★三田市、加西市、丹波篠山市、養父市、丹波市、★南あわじ市、朝来市、★淡路市、★宍粟市、加東市、たつの市、多可町、★稲美町、市川町、福崎町、★神河町、太子町、上郡町、★佐用町、香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ね特殊 ぐ特殊 ら休息 環境・	局地的 繁殖	希少
	○	○			○	○	○	○	

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4-10月に生息し繁殖する。かつては各地に多数が渡来し繁殖していたが、近年の開発で多くの生息地が失われたため、営巣地が激減し個体数も急減した。最近、水辺の自然再生事業などで植栽されたヨシ原でも繁殖が見られており、個体数はやや回復傾向にある。ヨシ原を主とする良好な水辺環境の指標種とされる。

保護上の留意点

ヨシ原への依存度が極めて高く、その保全と再生が重要。